

#### (4) 新 DCTP 特別委員会

座 長 竹内 淳  
幹事長 安藤 耕治

##### ◇委員会について

この委員会（※「DCTP」とは、(Dreams Come True Project) の略です。）は、昨年度に引き続き、主活動として、人口減少問題等を踏まえた「20 年度の山梨のあるべき姿」の新たな提言に向けて検討を行って参りました。

今年度は、昨年の中日本地区会議（28. 11. 20）において問題提起を実施した「20 年後の山梨をどうするかの中間整理（以下：中間整理）」を提言に止まらせることなく、アクションを起こしていくために、山梨経済の発展を展望した喫緊の課題やテーマに対応していくこととし、以下の考え方により 2 プロジェクトをメインテーマとして取り組んで来たところであります。

##### 《テーマ 1》 女性活躍（やまなし女性にプラス！プロジェクト）

山梨県の人口は、県外への転出（社会減）と死亡数の増加・出生率の低下（自然減）の二つにより人口減少に歯止めがかからない状況。特に社会減については、年代別、性別にみると 20 代前半の女性の転出が目立つ。若年女性の人口が減少すると、婚姻率が低下し、さらに出生数も減少し、結果、自然減も加速することとなる。これらの課題を踏まえ、山梨創生（20 年後の山梨）のためには、若年女性の県外への転出を如何に防ぐか、多くの女性が活躍できる環境を整えるかなどが、山梨県にとっての喫緊の課題である。

##### 《テーマ 2》 ICT の活用（ICT プロジェクト）

新聞紙上では、IoT、ビッグデータ、AI によりワークスタイルが変わる、生産性が向上する、新たなビジネスモデルが創出につながるといった報道等がなされている。また、情報技術も小型化、高機能化、低コスト化が進んでおり、ICT 導入の障壁は少なくなりつつあるが、まだまだ導入効果が実感出来ないことも事実である。人口減少傾向に歯止めがかからず、人手不足が強まる見通し中、ICT の活用による生産性の向上は山梨県にとって喫緊の課題である。

上記のテーマに対し、検討メンバーをアサインのうえ、幅広い有識者による講演や意見交換などを実施してきたところであります。

## ◇活動実績報告

### ■幹部会

新 DCTP 特別委員会の進め方について (29. 1. 25)

上記テーマで検討を進めることについて決定

### ■やまなし女性にプラス！プロジェクト関係

(1) 第1回会合 (29. 3. 13 日銀甲府支店会議室)

- ・ 山梨における女性活躍の必要性 (現状と課題)
- ・ プロジェクト名・検討テーマの募集 等

(2) 第2回会合 (29. 5. 9 日銀甲府支店会議室)

- ・ 講演 「女性活躍に向けた国の取り組みについて」  
講師： 山梨労働局 木幡局長
- ・ プロジェクト名の決定

(3) 第3回会合 (29. 8. 4 日銀甲府支店会議室)

- ・ 講演 「山梨県における女性活躍の取り組みについて」  
講師： 柵木山梨県副知事

(4) 第4回会合 (29. 10. 20 日銀甲府支店会議室)

- ・ 講演 「COC+と女性活躍」  
講師： 山梨県立大学 佐藤特任教授
- ・ 講演 「YSK-ecom の取り組み事例紹介」  
講師： YSK-ecom 山本エキスパート

### ■ICT プロジェクト関係

(1) 常任幹事会 (29. 7. 6 古名屋ホテル)

- ・ 講演 「地域とともに進める IoT」
- ・ 講師： NTT 東日本ビジネス開発本部 加藤部門長

(簡単で身近な IoT 実例紹介 (導入経緯、before after 等))

<Snapshot>

(第2回会合の様子)



#### ◇今後の活動方針

今後については、これまでの議論を報告書（提言書）に取りまとめを行うこととし、必要に応じ有識者との意見交換も実施していく。

最終的には両プロジェクトの検討内容を融合させる方向ではあるものの、当面は、それぞれのプロジェクト毎に報告書の整理を行う。

「やまなし女性にプラス！プロジェクト」については、上記報告書の取りまとめに向けては、これまでの議論に女子学生の視点を加えるほか、本プロジェクト活動内容（同友会での取り組み姿勢等）や報告書の公表方法（ベント、広報等）についても検討を行う。

「ICT プロジェクト」については、山梨県における ICT 活用例（農業 IoT：山梨市）の効果検証、更には、ICT 活用企業の実体験などについて、共有する場（セミナー等）を設けるなど、ICT 導入の有効性等について周知・啓蒙等の活動も展開していく

また、施策検討の過程において、テーマごとに適宜検討メンバーをアサインするなど、柔軟な検討体制を構築していく。

以上